

金ヶ瀬地区の人口と世帯数

令和3年1月31日現在(前月比)

人口 3,607 人 (- 3)

男性 1,780 人 (+ 1)

女性 1,827 人 (- 4)

世帯数 1,379 戸 (- 2)

こんにちは！
金ヶ瀬公民館です

2021
第343号
2月

公民館主催事業「紙紐でお雛様を作って飾ろう」

2月3日(水)、公民館主催事業「紙紐でお雛様を作って飾ろう」が行われました。

男性の雛人形の胴体は青系の紙紐で、女性は赤系の紙紐で作っていきます。

髪も男女で髪型を変え、丁寧に細工をしていくと、可愛い2対のひな人形ができあがりました。



山桃の花を寄贈いただきました



金ヶ瀬3区の海子保雄様より山桃の花とネコヤナギを寄贈いただきました。

まだつぼみですが、きれいな花を咲かせるのが楽しみです。

公民館のロビーに展示している雛人形の側に飾らせて頂いておりますので、ぜひご覧ください。



◎2月・3月の休館日

2月15日、22日・3月1、8日

◎図書室の休館日

土曜日、日曜日、月曜日

令和3年2月15日発行/大河原町金ヶ瀬公民館 TEL52-6635 FAX52-6736

いま

金ヶ瀬公民館の歴史探訪 第10回 金ヶ瀬地区における石碑の現在を探る



金ヶ瀬公民館では、2月5日(金)から17日(水)まで『大河原町の石碑』完成記念 企画展 金ヶ瀬地区における石碑の現在を探る を開催しています。私たちの先祖が、祈りや願いの対象として祀った数々の石碑「山神 金剛山 馬頭観世音 庚申 古峰神社等々」について、上町2区の遠藤慎一氏が、現在の状態を調査し、写真と地図で編集し完成させた資料「大河原町の石碑 全4編」を紹介し、身近にある石碑

への理解を深めていただくための展示会です。この公民館だよりが届くときには終了間際となっていると思いますが、よろしければご覧いただきたいと思います。

【大河原町で最も古い薬師堂の板碑】

町内で333基確認されている石碑の中で最も古いものは、薬師堂境内にある「文保の碑」を最古とする5基の板碑です。鎌倉時代末期に建てられたこの板碑は、板の上部に種子

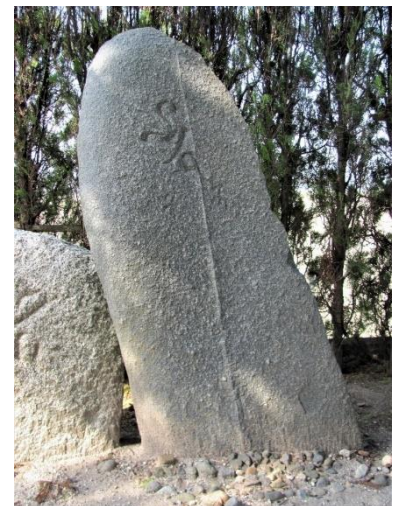


⑩元亨元年の碑

元亨元歳（1321）辛酉臘月15日 胎藏界曼荼羅の中台八葉院を彫ったもの

(しゅじ・種字)といわれる梵字が記され、その下に年号、月次、名号、供養文、建立の趣旨などが彫られています。種子は仏様の本尊を表わしたものです。この時代において碑を建てる趣旨は、薬師堂の板碑はいずれも遺児又は関係者が死者の追善供養のために建てたもののようです。

薬師堂の境内には、この5基と同じ形式で紀年のない古碑が8基あります。8基とも碑の上部中央に種子があり、碑の形や、石の材質といい、紀年のある前の5基と全くかわりがないので同時代の鎌倉末期の建碑と思われます。



⑬文保之碑

文保2年（1318）10月17日 本町最古の文保の碑である

【地藏尊】

平安時代以降、地獄を恐れる風潮が強まり、地藏菩薩への信仰が庶民にも広がった。村のはずれに立つ地藏が六体あることが多いのも、お地藏様が六道を巡りながら人々の身代わりとなって苦しみを背負ってくださるという信仰からだ。現代でも「人々を導いてくださる存在」として大切に祭られているものも多い。また子供好きとしても知られ人々の厚い信仰を受けている。

